

業務委託仕様書

1 委託業務名

SAGA2024競技会を楽しむ環境づくり事業【ICT技術を活用した動画配信事業：スマートフォン（カメラ・アプリ）及びリモート技術を活用したライブ配信の実施】

2 目的

佐賀県では、SAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会（以下、「SAGA2024」という。）の選手の活躍を全国へ発信する取り組みとして、「全国で大会を観戦・応援できるSAGA2024正式競技のオンラインライブ配信（以下、「ライブ配信」という。）」を実施し、「すべての人に、スポーツのチカラを」の実現を目指している。

本事業では、ICT技術を効果的に活用し各会場の限られた撮影スペース及び多面・多試合同時配信に対応するべくスマートフォン（カメラ・アプリ）を軸とし、リモート技術を活用した撮影配信システムの構築及び実施に取り組み、SAGA2024の多くの試合のライブ配信を実現し、全国でSAGA2024を観戦・応援し「スポーツのチカラを」楽しむことができる大会の実現を目指す。

【ICT技術を活用することで期待する効果】

撮影・配信システムの最小化（構成機材・使用スペース・スタッフ）

⇒「撮影」と「編集・配信、実況・解説等」の機能分離による大規模配信時の効率化

(1) 【各競技会場】スマートフォン（カメラ・アプリ）を軸とした撮影システム

本事業の撮影・配信対象となる各競技の会場は、観客席・選手席・導線確保等の運営面の観点から十分な撮影・配信スペースの確保が困難な会場が多く、特に多面展開する競技（テニス24面、卓球12面、ソフトテニス16面、ボウリング36レーン等）については通常のカメラを設置する撮影場所や、配信・編集スペースの確保が困難な状況となっている。このため、コンパクトに取り扱いきるスマートフォン（カメラ・アプリ）を撮影システムの軸とし配線面のケーブルレス化等に取り組むことで各競技会場の撮影構成の最小化を図り、競技運営上支障が無く大規模配信に対応した効率的撮影システムを構築する。

(2) 【管理センター】リモート技術による「編集・配信・実況・解説等」の集中管理システム

上記(1)により各競技会場は撮影機能に特化する撮影システムを構築するため、「編集・配信及び実況・解説等」に係る機能をリモート技術にてセンター管理する集中管理システムを構築する。「各競技会場」と「管理センター」の機能分担により、多面・多試合同時配信に際してもスタッフ・機材の効率的配置を実現するとともに、配信コンテンツの充実（テロップ、PinP、スイッチング、実況・解説等）を図る。

※システム構成のイメージは別添1を参考とすること。

3 業務内容

各競技会場の「撮影機能」はスマートフォン（カメラ・アプリ）を軸とした撮影システムを構築し、「編集・配信・管理・実況・解説等に係る機能」はリモート技術により管理センターにて一括管理できる大規模ライブ配信に対応した「SAGA2024ライブ配信モデル」を構築することで、SAGA2024正式競技のライブ配信を実施する。

(1) 本事業で対象となるSAGA2024正式競技のライブ配信を実施すること

ア 本事業の対象となるSAGA2024正式競技は次のとおりとする。

なお、詳細な日程・会場及び数量は別添2及び別添3を参照すること。

区分	対象競技	撮影数
国スポ	体操（競技）、水泳（飛込）、バレーボール（ビーチバレー）、テニス、ソフトテニス、剣道、ライフル射撃（50m）、ライフル射撃（10m）、ライフル射撃（BR/BP）、クレ射撃（トラップ・スキート）、レスリング、卓球、フェンシング、柔道、銃剣道、なぎなた、ボウリング	366 撮影
全障スポ	陸上競技、アーチェリー、卓球、卓球（STT）、フライングディスク、ボッチャ、ボウリング、バレーボール（SAGAアリーナサブアリーナ開催分）	109 撮影

イ 対象となる会場で実施される試合は、全試合ライブ配信及び録画することとし、各競技の開会式及び表彰式・閉会式もライブ配信及び録画すること。

ウ カメラ位置については、各競技会場に掲出される国スポパートナー看板が撮影できる位置とする必要があることから、SAGA2024実行委員会事務局（以下、「事務局」という。）と協議すること。

※会場都合により国スポパートナー看板を表示できない場合は、スポンサーロゴをライブ映像の上下いずれかに常時表示させること。

エ ライブ配信は次のプラットフォームにて実施する。

- ・国スポ：国スポチャンネル（日本スポーツ協会が運営する専用プラットフォーム）

<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>

<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/kagoshima2023/>

⇒国スポチャンネルへの配信は、指定のサーバーurl及びストリームキーを設定して配信を行うこと。

- ・全障スポ：YouTubeチャンネルにて実施することとし、以下「(6) 全国障害者スポーツ大会配信用のYouTubeチャンネルを作成・運営・管理すること。」により運営すること。※参考SAGA2024国スポ・全障スポYouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/@SAGA-jz4dc/playlists>

オ 機材設営及び配信テスト（指定サーバーへの流し込み及び映像・音声チェック等）は

原則前日実際の会場にて必ず実施し、テスト結果を事務局へ報告すること。なお、配信テストの方法は別途事務局より指定する（下記カの事前テスト含む）。

- カ ライブ配信当日の競技開始前の事前テストは、原則競技開始1時間30分前までに実施し、サーバーへの配信状態を確認し、事務局へ報告すること。
- キ 配信開始・終了の連絡を事務局へ行うこと。なお、配信開始及び終了時に必要となる操作方法等は別途事務局より指定する。
- ク 配信中は必ず実際の配信状況のモニタリング（映像・音声チェック等）を実施すること。
- ケ トラブルの発生時は、事務局を含む関係者とともに早期の回復・改善に努めることとし、トラブルの内容については速やかに報告書を作成し、事務局へ提出すること。
- コ 配信に不具合・トラブルなど生じた際は、修正した動画を、原則当日中にアップロードすること。
- サ 競技の順延、中止等が発生した場合は速やかに事務局へ連絡すること。
- シ その他、サーバー運営関係（プラットフォーム側の仕様等）及び各関係者との留意事項等は、調整中のため決定事項に従うこと。
- ス SAGAアリーナ対象競技については、佐賀県が実施する他事業「令和6年度ローカル5G利活用等推進事業」との連携・協力を行うこと。なお、連携内容等は事務局と協議して決定する。

※令和6年度ローカル5G利活用等推進事業の目的

SAGAアリーナ内において、ケーブルレスで安定した高速・大容量、超低遅延通信を実現できるローカル5Gの技術を活用し、臨場感のある映像や音声を撮影・収録し、来場者向けに僅少遅延の配信等を行い、スポーツの新しい楽しみ方を提供するとともに、ローカル5Gという先進技術の活用についての認知向上と普及を図る。

(2) 各競技会場全体の編集・配信・管理等を行う管理センターを設置すること

- ア 各競技会場映像の編集（テロップ、ワイプ、スイッチング操作等）や各プラットフォームへの配信及び実況・解説を含む全体管理を行う管理センターを設置すること。
- イ 管理センターは所在を明確にし、センターのシステム構成及びスタッフ配置を事務局へ報告すること。

※管理センターは、次のスタッフ構成を参考として必要となる人員を配置すること。

※数量は別添3を参考とすること。

リーダー：全体管理及び緊急時対応等の判断を行うことができる本業務に関する管理及び技術面の知見を有し主体的に本業務を管理・遂行するもの。

スタッフ：本業務に関する技術面の知見を有し主体的に本業務を遂行するもの。

アシスタントスタッフ：本業務に関する技術面の知見を有し、リーダー及びスタッフと連携して本業務を遂行するもの。

ウ 管理センターの機能は次のとおりとする。

- ・【事前確認】各競技会場映像のテスト等の確認（映像・画角・音声等）を行いライブ配信が円滑に行えるよう各競技会場スタッフへ適宜指示を行うこと。
- ・【映像集約】「(3) 各競技会場にスマートフォン（カメラ・アプリ）を軸とした撮影システムを構築し管理センターへの映像送信等を行うこと。」により各会場から送信された各競技会場映像を集約し編集・配信できるようにすること。
- ・【映像編集】各競技会場映像の編集（テロップ、ワイプ、スイッチング等）を行うこと。
- ・【映像分割】4画面等配信画面分割が必要な競技映像においては画面分割しライブ配信を行うこと。なお、配信画面分割を想定している競技コートは次の通りとし、詳細は別添2の「配信方法特記」欄を参考とすること。
⇒4コート（又は2コート）の映像を、画面分割し1画面にて配信すること。

区分	対象競技	日程	内容（仮）※変更になる場合があります。	撮 影	配 信	
国スポ	体操（競技）	9月6日	【少年男子予選】 あん馬、つり輪、平行棒、鉄棒	4	1	
			【少年女子予選】 段違い平行棒、平均台	2	1	
	テニス	9月21日	【成年男子・成年女子1回戦】 3～6コート	4	1	
			【少年男子・少年女子1回戦】 5～8コート	4	1	
			【少年男子・少年女子1回戦】 9～12コート	4	1	
			【少年男子・少年女子1回戦】 13～16コート	4	1	
			9月22日	【成年男子・成年女子2回戦】 3～6コート	4	1
				【成年男子・成年女子2回戦】 7～8コート	2	1
				【少年男子・少年女子2回戦】 4～7コート	4	1
				【少年男子・少年女子2回戦】 8、10～12コート	4	1
		ソフトテニス	9月21日	【成年男子・成年女子1・2回戦】	4	1

			9～12コート		
			【成年男子・成年女子1・2回戦】 1～4コート	4	1
		9月23日	【少年男子・少年女子1・2回戦】 2、4、6、8コート	4	1
			【少年女子1回戦】 10、12コート	2	1
			【少年男子1・2回戦】 2、4コート	2	1
	卓球	10月5日	【成年男子・少年男子リーグ戦、成年女子1回戦】2～5コート	4	1
			【成年男子・少年男子リーグ戦、成年女子1回戦】7、8、10、11コート	4	1
10月6日		【成年男子・少年男子・少年女子リーグ戦】4、5、6、7コート	4	1	
		【成年男子・少年男子・少年女子リーグ戦、成年女子2回戦】8、10～12コート	4	1	
10月7日		【成年男子・少年男子リーグ戦】 3～6コート	4	1	
		【成年男子・少年男子・少年女子リーグ戦、成年女子3回戦】 7、8、11、12コート	4	1	
合計				80	22

- ・【実況・解説管理】実況・解説を行う配信においては、実況・解説に関する管理・調整を行うこと。※実況・解説は以下「(4) リモート技術を活用した実況・解説システムを構築・実施すること。」により運営すること。
 - ・【映像配信】映像編集等行った競技映像を該当する配信プラットフォーム（指定サーバー・個別配信枠）へライブ配信すること。なお、配信開始及び終了時に必要となる操作方法等は別途事務局より指定する。
 - ・【映像管理】ライブ配信映像の品質管理（モニタリング・映像・音声確認等）を行うこと。
 - ・【映像録画】全てのライブ配信映像の録画を行うこと。
 - ・【緊急時対応】トラブル発生時等の緊急時には関係者と連携し早期の回復・改善に努めること。
- エ 管理センターは複数映像の受信（各会場から送信された映像）及び送信（配信プラットフォームへのライブ配信）を行うため、安定したデータ送受信ができる専用の光回

線を必要な回線数準備すること。

※現在想定している1日当たり最大の管理センターデータ受信数は96、データ送信数（ライブ配信数）は55（別添3参考）。

(3) 各競技会場にスマートフォン（カメラ・アプリ）を軸とした撮影システムを構築し管理センターへの映像送信等を行うこと。

ア 各競技会場の撮影カメラはスマートフォン（カメラ・アプリ）を軸として撮影システムを構築すること。なお、原則固定撮影カメラはスマートフォンを軸とすることとし、有人撮影カメラは、競技の特性に応じ業務用カメラも効果的に活用すること。

イ スマートフォンの設置に際しては手摺やフェンス上部に設置するなど省スペース化を実現すること。※手摺等に設置する際は、落下対策等の安全対策を十分に行うこと。⇒三脚等を設置するスペースを確保できない会場に対応すること。

ウ 各競技会場の映像送信は原則光回線にて行うこととし、当該回線は次のとおり受託者準備とする会場は受託者にて準備すること。ただし、受託者準備とする会場以外でも光回線の敷設が困難な会場等においては、衛星回線又は異なる2キャリア以上の回線ボンディング機器等を使用し回線を確保することとし、本通信環境整備については委託費の範囲内で受託者にて準備すること。※詳細は別添4を参照すること。

【参考】光回線を受託者にて準備する想定会場一覧※光回線想定本数は仮案として記載。

会場地	競技会場	最大配信数 /日	最大映像送 信数/日	光回線想定 本数(仮)
佐賀市	SAGA アクアダイビングプール	1	2	1
	SAGA サンライズパークテニスフィールド	16	32	4
	SAGA プラザ	8	16	2
	佐賀県立森林公園テニスコート	8	16	2
	ボウルアーガス	9	9	2
唐津市	松浦河畔公園庭球場	12	24	3
	佐賀県立唐津東高等学校・唐津東中学校テニスコート	4	8	2
伊万里市	伊万里市国見台陸上競技場	15	15	3
嬉野市	U-Spo（嬉野市中央体育館）	4	8	2
基山町	基山町総合体育館	18	36	4
	基山町民会館	3	6	1

※その他の会場はSAGA2024実行委員会（会場地市町含む）にて準備するが、一部の会場では光回線引込可否調査中のため引込不可の場合は、受託者にて衛星回線又は異なる2キャリア以上の回線ボンディング機器等を使用し回線を確保すること。

- エ 上記ウにより各競技会場からの映像伝送は原則光回線にて行うこととし、光回線データ送信までの伝送ルートについては、会場内に適宜アクセスポイントを設置し、競技撮影用のスマートフォンが原則ケーブルレスで設営できるようにすること。ただし、通信環境によりケーブルレスの設営が困難な場合は、有線による設営を行うこととして、映像の安定送信を優先すること。
- オ 各競技会場の撮影システム構成及びスタッフ配置を事務局へ報告すること。
※各競技会場は、次のスタッフ構成を参考として必要となる人員を配置すること。
※数量は別添3を参考とすること。
 - リーダー：各競技会場撮影全体の管理及び緊急時対応等の判断を行うことができる本業務に関する管理及び技術面の知見を有し主体的に本業務を管理・遂行するもの。
 - スタッフ：本業務に関する技術面の知見を有し主体的に本業務を遂行するもの。
 - アシスタントスタッフ：本業務に関する技術面の知見を有し、リーダー及びスタッフと連携して本業務を遂行するもの。
 - カメラマン：有人カメラを配置する会場においてカメラワークを実施するスタッフ。
- カ 各競技会場においてもライブ配信映像の品質管理（モニタリング・映像・音声確認等）を行うこと。
- キ スマートフォンを含む各競技会場の機材に必要な電源を準備すること（スマートフォン用のバッテリー等も含む）※会場電源が使用可能な場合は施設管理者や会場地市町等と事務局にて調整する。
- ク 各種環境・荒天時等（日光、気温、雨、風等）に対応できるようにすること。
- ケ 各競技会場撮影映像は競技撮影分をすべて録画すること。
- コ 撮影は開会式から競技会、表彰式までのすべてを撮影すること。
- サ 機材や回線等のトラブル発生時に対応できるようバックアップ計画等の対応方針を事前に事務局と協議し計画書を事務局へ提出すること。
- シ トラブル発生時等に対応できるよう予備機材等を可能な限り準備すること。

(4) リモート技術を活用した実況・解説システムを構築・実施すること。

- ア リモート技術を活用し場所を選ばず実況・解説が可能となる実況・解説システムを構築すること。なお、実況・解説に必要な機材・システム（回線含む）は、実況者及び解説者双方分を受託者にて準備すること。※実況者と解説者が離れて実況・解説を実施する場合には、モニター等を活用して顔を見ながら実施できるなど、お互いが十分にコミュニケーションを図れるシステムとすること。
- イ 実況・解説の音声品質はライブ配信視聴者がクリアに聞き取れる品質とすること。
- ウ 実況・解説は、次のとおり実施することとし、詳細は別添2の「実況・解説」、「実況・解説想定内容（予定）」、「実況・解説想定時間」欄記載分及び実施数量は別添3を参照

すること。

※実況・解説は国スポ決勝戦と全障スポの一部競技を想定し、107 配信にて実況・解説を実施する想定。

※別添 2 の「緑網掛け○」日程については、佐賀市実行委員会にて実況・解説を手配する可能性があるため本事業と連携すること。

⇒別添 2 の「緑網掛け○」日程（佐賀市開催競技日程の一部）については、実況・解説システムが使用できるよう本事業の委託費の範囲内で機材等を準備することとし、別添 3 の「実況・解説機材」数量には当該連携分も含んでいる。

【参考】実況・解説実施競技

区分	実況・解説実施対象競技	競技数
国スポ	体操（競技）、水泳（飛込）、バレーボール（ビーチバレー）、テニス、ソフトテニス、剣道、ライフル射撃（50m、10m、BR/BP）、クレー射撃（トラップ・スキート）、レスリング、卓球、フェンシング、柔道、銃剣道、なぎなた、ボウリング	15 競技
全障スポ	陸上競技、アーチェリー、フライングディスク、ボッチャ	4 競技
合計		19 競技

【参考】実況・解説実施競技、日程、内容、想定時間

区分	対象競技	日程	内容	実況・解説 想定時間 (目安)
国スポ	水泳（飛込）	9月14日	高飛込（成年女子、少年女子）、飛板飛込（少年男子）	5時間
国スポ	水泳（飛込）	9月15日	高飛込（少年男子）、飛板飛込（成年男子、少年女子）	5時間
国スポ	水泳（飛込）	9月16日	高飛込（成年男子）、飛板飛込（成年女子）、エキシビジョン	5時間
国スポ	ビーチバレー	9月17日	3・4位決定戦・決勝（少年男子）	2時間
国スポ	ビーチバレー	9月17日	3・4位決定戦・決勝（少年女子）	2時間
国スポ	体操（ゆか）	9月7日	成年男子決勝	5時間
国スポ	体操（あん馬）	9月7日	成年男子決勝	5時間
国スポ	体操（つり輪）	9月7日	成年男子決勝	5時間
国スポ	体操（跳馬）	9月7日	成年男子決勝	5時間
国スポ	体操（平行棒）	9月7日	成年男子決勝	5時間
国スポ	体操（鉄棒）	9月7日	成年男子決勝	5時間
国スポ	体操（ゆか）	9月7日	成年女子決勝	5時間
国スポ	体操（跳馬）	9月7日	成年女子決勝	5時間

国スポ	体操（段違い 平行棒）	9月7日	成年女子決勝	5時間
国スポ	体操（平均台）	9月7日	成年女子決勝	5時間
国スポ	体操（ゆか）	9月8日	少年男子決勝	6時間
国スポ	体操（あん馬）	9月8日	少年男子決勝	6時間
国スポ	体操（つり輪）	9月8日	少年男子決勝	6時間
国スポ	体操（跳馬）	9月8日	少年男子決勝	6時間
国スポ	体操（平行棒）	9月8日	少年男子決勝	6時間
国スポ	体操（鉄棒）	9月8日	少年男子決勝	6時間
国スポ	体操（ゆか）	9月8日	少年女子決勝	7時間
国スポ	体操（跳馬）	9月8日	少年女子決勝	7時間
国スポ	体操（段違い 平行棒）	9月8日	少年女子決勝	7時間
国スポ	体操（平均台）	9月8日	少年女子決勝	7時間
国スポ	テニス	9月24日	成年男子決勝	4時間
国スポ	テニス	9月24日	成年女子決勝	4時間
国スポ	テニス	9月24日	少年男子決勝	4時間
国スポ	テニス	9月24日	少年女子決勝	4時間
国スポ	ソフトテニス	9月22日	成年女子決勝	3時間
国スポ	ソフトテニス	9月22日	成年男子決勝	3時間
国スポ	ソフトテニス	9月24日	少年男子決勝	3時間
国スポ	ソフトテニス	9月24日	少年女子決勝	3時間
国スポ	剣道	9月28日	少年男子・少年女子準決勝・決勝	2時間
国スポ	剣道	9月29日	成年女子準決勝・決勝	1時間
国スポ	剣道	9月30日	成年男子準決勝・決勝	1時間
国スポ	ライフル射撃 (50m)	9月27日	FR60PR、R60PR、ファイナル FR60PR	5時間
国スポ	ライフル射撃 (50m)	9月28日	FR40、R3P	5時間
国スポ	ライフル射撃 (50m)	9月29日	FR3P、ファイナル R3P、ファイナル FR3P	5時間
国スポ	ライフル射撃 (10m)	9月27日	AR60W、AR60、ファイナル AR60W、 ファイナル AR60	5時間
国スポ	ライフル射撃 (10m)	9月28日	AR30WJ、AR30J、AP60W、AP60	5時間

国スポ	ライフル射撃 (10m)	9月29日	ファイナル AP60W、ファイナル AP60、AR60J、AR60WJ、ファイナル AR60J	5時間
国スポ	ライフル射撃 (10m)	9月30日	ARMix、ファイナル AR60WJ、ファイナル ARMix	2時間
国スポ	ライフル射撃 (BR/BP)	9月27日	BR60J、BR60WJ	6時間
国スポ	ライフル射撃 (BR/BP)	9月28日	ファイナル BR60J、ファイナル BR60WJ、BP60WJ、BP60J	5時間
国スポ	ライフル射撃 (BR/BP)	9月29日	ファイナル BP60WJ、ファイナル BP60J、BRMixJ、ファイナル BRMixJ	3時間
国スポ	クレー射撃 (トラップ)	9月26日	第1ラウンド～第2ラウンド	9時間
国スポ	クレー射撃 (トラップ)	9月27日	第2ラウンド～第3ラウンド	9時間
国スポ	クレー射撃 (トラップ)	9月28日	第3ラウンド～第4ラウンド	9時間
国スポ	クレー射撃 (トラップ)	9月29日	第4ラウンド	5時間
国スポ	クレー射撃 (スキート)	9月26日	第1ラウンド～第2ラウンド	9時間
国スポ	クレー射撃 (スキート)	9月27日	第2ラウンド～第3ラウンド	9時間
国スポ	クレー射撃 (スキート)	9月28日	第3ラウンド～第4ラウンド	9時間
国スポ	クレー射撃 (スキート)	9月29日	第4ラウンド	5時間
国スポ	レスリング	10月7日	少年男子決勝、成年男子・女子決勝	4時間
国スポ	レスリング	10月9日	成年男子・少年男子決勝	2時間
国スポ	レスリング	10月9日	女子決勝	1時間
国スポ	卓球	10月9日	成年男子決勝	3時間
国スポ	卓球	10月9日	成年女子決勝	3時間
国スポ	卓球	10月9日	少年男子決勝	3時間
国スポ	卓球	10月9日	少年女子決勝	3時間
国スポ	フェンシング	10月8日	成年種別準々決勝～決勝	3時間

国スポ	フェンシング	10月8日	成年種別準々決勝～決勝	3時間
国スポ	フェンシング	10月9日	少年種別準々決勝～決勝	3時間
国スポ	フェンシング	10月9日	少年種別準々決勝～決勝	3時間
国スポ	フェンシング	10月10日	成年種別準々決勝～決勝	2時間
国スポ	フェンシング	10月10日	成年種別準々決勝～決勝	2時間
国スポ	柔道	10月13日	少年男子・成年男子準々決勝～決勝	3時間
国スポ	柔道	10月14日	女子準々決勝・準決勝・決勝	2時間
国スポ	銃剣道	10月13日	少年男子準決勝・順位決定戦・決勝	2時間
国スポ	銃剣道	10月14日	成年男子準決勝・順位決定戦・決勝	2時間
国スポ	なぎなた	10月12日	演技競技1回戦～決勝	2時間
国スポ	なぎなた	10月13日	少年女子試合競技準決勝・決勝、成年女子演技競技1回戦～決勝	2時間
国スポ	なぎなた	10月14日	成年女子準々決勝～決勝	2時間
国スポ	ボウリング	10月8日	少年男子・女子個人戦決勝、少年男子・女子団体戦決勝	4時間
国スポ	ボウリング	10月8日	少年男子・女子個人戦決勝、少年男子・女子団体戦決勝	4時間
国スポ	ボウリング	10月8日	少年男子・女子個人戦決勝、少年男子・女子団体戦決勝	4時間
国スポ	ボウリング	10月8日	少年男子・女子個人戦決勝、少年男子・女子団体戦決勝	4時間
国スポ	ボウリング	10月10日	成年男子・女子個人戦決勝戦	2時間
国スポ	ボウリング	10月10日	成年男子・女子個人戦決勝戦	2時間
国スポ	ボウリング	10月10日	成年男子・女子個人戦決勝戦	2時間
国スポ	ボウリング	10月10日	成年男子・女子個人戦決勝戦	2時間
国スポ	ボウリング	10月11日	成年男子・女子団体戦決勝戦	7時間
国スポ	ボウリング	10月11日	成年男子・女子団体戦決勝戦	7時間
国スポ	ボウリング	10月11日	成年男子・女子団体戦決勝戦	7時間
国スポ	ボウリング	10月11日	成年男子・女子団体戦決勝戦	7時間
国スポ	ボウリング	10月11日	成年男子・女子団体戦決勝戦	7時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月26日	トラック競技(開会式、1500m、200m)	4時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月26日	跳躍競技(開会式、立幅跳)	4時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月26日	跳躍競技(開会式、走幅跳)	3時間

	知)			
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月26日	投てき競技(開会式、ジャベリックスロー)	4時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月27日	トラック競技(50m、800m、100m)	9時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月27日	跳躍競技(走幅跳)、トラック競技(スラローム)	6時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月27日	跳躍競技(立幅跳)	6時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月27日	投てき競技(ソフトボール投)	3時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月27日	投てき競技(砲丸投、ジャックベリックスロー)	8時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月28日	トラック競技(400m、1500m、4×100mR、閉会式)	4時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月28日	跳躍競技(走幅跳、閉会式)	4時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月28日	跳躍競技(立幅跳、閉会式)	4時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月28日	投てき競技(ソフトボール投、閉会式)	3時間
全障スポ	陸上競技(身・知)	10月28日	投てき(ビーンバッグ投、閉会式)	2時間
全障スポ	アーチェリー(身)	10月27日	第1ラウンド・第2ラウンド	4時間
全障スポ	フライングディスク(身・知的)	10月26日	アキュラシー競技	2時間
全障スポ	フライングディスク(身・知的)	10月27日	ディスタンス競技	7時間
全障スポ	フライングディスク(身・知的)	10月28日	ディスタンス競技	2時間
全障スポ	ポッチャ(身)	10月26日	1コート	6時間
全障スポ	ポッチャ(身)	10月27日	1コート	6時間

合計	107 配信
----	--------

エ 解説者の配置が難しい競技も想定されるため、解説者不在の際は実況者のみでも競技状況・魅力等を分かりやすく伝えるように取り組むこと。

【参考】事務局にて実施した実況・解説動画

※一部実況者・解説者により、その他は実況者のみで実況配信を実施頂いております。

ボウリング：<https://www.youtube.com/watch?v=8X6RKS2a8m0>

フェンシング：https://www.youtube.com/watch?v=qZj6_ncOm-U

オ 実況者及び解説者に係る費用（謝金・旅費含む）は委託費の範囲内で受託者にて負担することとし、本事業実施にあたっては実況者及び解説者に係る費用についても十分な額を見積り額に含めること。

カ 実況者は受託者にて調整することとし、別添2の「実況・解説」、「実況・解説想定内容（予定）」、「実況・解説想定時間」欄に記載分すべての配信にて実施できるようにすること。また、各競技会場は十分な実況・解説スペースが困難な状況であるため、実況者は競技会場外から実況を実施することを想定して調整すること。

キ 解説者は事務局と連携して調整すること。

ク 実況・解説の内容は受託者にて企画・調整・制作することし、競技状況や選手・競技の魅力が分かりやすく視聴者が楽しめる内容とすること。

(5) 競技状況及び選手・競技の魅力が分かりやすく、視聴者が楽しめる配信を行うこと。

ア 競技映像のほか競技情報も表示できるよう各競技会場のカメラ想定数及び撮影内容想定については別添2の「カメラ想定数」、「撮影内容想定」を参考として計画すること。

イ 選手及び競技の魅力・迫力を視聴者に伝えるため、別添2の「撮影方法特記」欄のとおりカメラマンを配置しカメラワークを実施すること。なお、カメラマンを配置する場合はスマートフォンのみではなく、競技の特性に応じ業務用カメラも効果的に活用すること。※固定撮影時は原則スマートフォンによる撮影システムを活用すること。

【参考】カメラワークありの撮影枠想定

区分	対象競技	面・コート	日程	カメラワーク有 撮影日数
国スポ	水泳（飛込）	—	9月14日、15日、16日	3日
国スポ	ビーチバレー	Bコート	9月14日、15日、16日、17日	4日
国スポ	ビーチバレー	Cコート	9月14日、15日、16日、17日	4日
国スポ	体操	男子ゆか	9月5日、6日、7日、8日	4日
国スポ	体操	女子ゆか	9月5日、6日、7日、8日	4日
国スポ	体操	男子跳馬	9月5日、6日、7日、8日	4日
国スポ	体操	女子跳馬	9月5日、6日、7日、8日	4日
国スポ	剣道	第1試合場	9月28日、29日、30日	3日

国スポ	ライフル射撃	50m 射場	9月27日、28日、29日	3日
国スポ	ライフル射撃	10m 射場	9月27日、28日、29日、30日	4日
国スポ	ライフル射撃	BR/BP	9月27日、28日、29日	3日
国スポ	クレー射撃	トラップ	9月26日、27日、28日、29日	4日
国スポ	クレー射撃	スキート	9月26日、27日、28日、29日	4日
国スポ	レスリング	第1マット	10月6日、7日、8日、9日	4日
国スポ	レスリング	第2マット	10月9日	1日
国スポ	フェンシング	2ピスト	10月7日、8日、9日、10日	4日
国スポ	フェンシング	6ピスト	10月7日、8日、9日、10日	4日
国スポ	柔道	第2試合場	10月12日、13日、14日	3日
国スポ	銃剣道	—	10月12日、13日、14日	3日
国スポ	なぎなた	第1試合場	10月12日、13日、14日	3日
全障スポ	陸上競技(身・知)	トラック	10月26日、27日、28日	3日
全障スポ	陸上競技(身・知)	跳躍	10月26日、27日、28日	3日
全障スポ	陸上競技(身・知)	跳躍	10月26日、27日、28日	3日
全障スポ	陸上競技(身・知)	投てき	10月26日、27日、28日	3日
全障スポ	陸上競技(身・知)	投てき	10月27日、28日	2日
全障スポ	アーチェリー(身)	1的～9的	10月27日	1日
全障スポ	アーチェリー(身)	10的～18的	10月27日	1日
全障スポ	アーチェリー(身)	19的～27的	10月27日	1日
全障スポ	アーチェリー(身)	28的～36的	10月27日	1日
全障スポ	フライングディスク (身・知)	ディスク ス1	10月27日、28日	2日
全障スポ	フライングディスク (身・知)	ディスク ス2	10月27日、28日	2日
全障スポ	フライングディスク (身・知)	ディスク ス3	10月27日	1日
全障スポ	ボッチャ	1コート	10月26日、27日	2日
合計				95 配信分

ウ 各ライブ配信は試合状況(対戦カード、1回戦や決勝戦等の進行状況、得点情報の PinP 等)が分かる内容とすることとし、配置されるカメラを有効に活用して視聴しやすい映像とすること。また、分かりやすく観戦・応援できるよう各競技に合わせたテロップやふた絵(画像等)を適宜挿入することとし、対戦チーム名・競技進行状況が分かる配信とすること。

※テロップ等のイメージは別添5を参考とすること。

※配信イメージはSAGA2024国スポ・全障スポ YouTube チャンネル及び国スポチャンネルのライブ配信動画を参考とすること。

- エ 各競技会場に準備しているスマートフォンやカメラ等の機材に余裕がある場合（撮影するコート数や面数が減っている決勝日程等）においては、有効に機材を活用しより観戦しやすい映像構成となるよう努めること。

(6) 全国障害者スポーツ大会配信用の YouTube チャンネルを作成・管理・運営すること。

- ア 全国障害者スポーツ大会については視聴しやすくするため次のとおりの区分に分けてライブ配信用 YouTube チャンネルを作成し管理・運営すること。

※詳細は別添2の「配信先」欄を参照すること。

区分	対象競技	配信数
配信チャンネル A	陸上競技（身・知的）、バレーボール（身）	17 配信
配信チャンネル B	アーチェリー（身）、卓球（STT）、ボッチャ（身）	18 配信
配信チャンネル C	フライングディスク（身・知）	20 配信
配信チャンネル D	ボウリング（知）	18 配信
配信チャンネル E	卓球（身・知・精）の1～9コート	18 配信
配信チャンネル F	卓球（身・知・精）の10～18コート	18 配信
配信数合計		109 配信

※本チャンネルはライブ配信の用途に限定する想定とし、アーカイブ動画はSAGA2024国スポ・全障スポ YouTube チャンネルへ事務局にてアップロードする。このため、できる限り速やかに録画データを事務局に提出すること。また、ライブ配信終了後のチャンネル対応は事務局と調整すること。

- イ チャンネル名は事務局にて指定する。
- ウ 各チャンネルのライブ配信枠（約109枠分）及びストリームキーは受託者にて作成・管理すること（タイトル及び概要欄表記等の諸設定については事務局と協議すること）。
- エ サムネイル及びふた絵は事務局にて作成したデータ（ppt）を提供するため必要に応じて加工して使用すること。
- オ 全国障害者スポーツ大会の配信プラットフォーム管理（YouTube ふた開け・閉め等）は受託者にて行うこととし、配信開始時及び終了時は事務局へ連絡すること。

(7) 【管理】本事業の全体推進に係る事務局（その他関係機関含む）との協議・打ち合わせ及び事業管理を実施すること

- ア 協議・打ち合わせの内容としては、本事業の全体推進に係る事項（助言及び情報提供を含む）のほか、SAGA2024競技会動画配信に向けた事項（通信ネットワーク等）、各関係者間との協議・打ち合わせを含むものとする。

- イ 本事業の全体推進に係る協議・打ち合わせ実施頻度は、月に2回程度行うこと。
- ウ 佐賀市実施競技においては、佐賀市実行委員会にて実況・解説が実施される可能性があるため必要に応じ助言・協力・連携を行うこと。

(8) S A G A 2 0 2 4 競技会動画配信コミュニティへ参画すること

※ S A G A 2 0 2 4 競技会動画配信を円滑かつ効率的に実施することを目的に、事務局及び各関係者、S A G A 2 0 2 4 競技会動画配信各事業受託者間でコミュニケーションや意見交換・助言等が行える「S A G A 2 0 2 4 競技会動画配信コミュニティ」を形成する。

- ア 「S A G A 2 0 2 4 競技会動画配信コミュニティ」は Slack をメインに設定し、Line@のグループ及び携帯電話を活用した体制として事務局にて構築し管理する。

4 委託業務期間

契約締結の日から令和6年(2024年)12月27日まで

※本業務委託の締結により、次年度以降の継続契約を約束するものではない。

5 委託金額

上限額金 78,000 千円(消費税及び地方消費税を含む。)

6 契約方法

プロポーザルによる随意契約

7 成果報告

業務完了の際は、業務完了報告書を作成し、次のとおり成果を取りまとめて提出するものとする。

(1) 完了報告書

令和6年(2024年)12月27日までに報告すること。

(2) 成果品

S A G A 2 0 2 4 競技会を楽しむ環境づくり事業【ICT 技術を活用した動画配信事業：スマートフォン(カメラ・アプリ)及びリモート技術を活用したライブ配信の実施】業務完了報告書 1式

本事業で対象となる S A G A 2 0 2 4 正式競技のライブ配信録画データ 1式

※データ納品は mp4 形式で HDD 等へ保存して提出することとし、納品時に使用する記録メディアについても本委託費の範囲に含むものとする。

8 委託料の支払い

完了払

9 委託業務に当たっての留意点

(1) 業務実施体制

①本業務の全体推進管理を行う統括チームを編成し、責任者を複数選任すること。

※編成・選任イメージ：統括チーム（統括責任者1名、統括責任者補佐2名等）

②本業務を円滑に推進するため各業務部門を分担し責任者（必要に応じて補佐含む）を選任すること。

③①の統括チーム及び②各業務部門責任者は、事業実施方法や進捗状況の確認等、事業の円滑な実施のための事務局との協議・打合せや連絡調整を主体的に行うこと。

※業務実施体制図は別途作成すること。

(2) 関係機関との連携・協力・調整

必要に応じて関係機関（会場地市町、競技団体、国スポチャンネル管理者等）との連携・協力・調整を行うこと。

(3) 再委託

業務の全部を第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。ただし、業務の一部について書面による事務局の承諾を得た場合は、この限りでない。

(4) 個人情報保護及び情報セキュリティ

本業務を処理するための個人情報の取扱いについては、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）及び佐賀県個人情報保護条例（平成13年佐賀県条例第37号）その他の個人情報の保護等に関する法令、条例及び規程等を遵守しなければならない。

また、委託契約について、個人情報保護及び情報セキュリティに関し細心の注意が必要とされるため、受託者へ以下の事項を義務付ける。

①業務上知り得た個人情報の秘密保持を確保し、第三者への情報提供を禁止する。

②受託業務目的以外の利用を禁止する。

③受託業務目的以外の個人情報データの複写または複製を禁止する。

④業務従事者による個人情報保護の誓約。

⑤事故発生時の報告義務と報告手順の明確化。

⑥本業務に関して知り得た情報の漏洩、滅失、棄損の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。契約終了後も同様とする。

(5) 権利の帰属等

①本委託業務を実施するに当たり、第三者（事務局及び受託者以外の者）が所有する素材を用いる場合は著作権処理等を行うこと。

②受託者が本委託業務において作成される成果品に関する一切の著作権（著作権法

(昭和45年法律第48号)第21条から第28条に定める全ての権利を含む。)は事務局に帰属するものとする。ただし、受託者が単に使用する場合には、事務局と協議するものとする。また、著作権関係の紛争が生じた場合、一切受託者の責任において処理すること。

- ③受託者は、事務局に対し、著作者人格権を行使しないものとする。
- ④受託者の有する前項所定の著作者人格権を侵害する者がいる場合、事務局より請求があったときは速やかに事務局の請求に従い、当該侵害者に対し、著作者人格権を行使するものとする。
- ⑤成果物(アーカイブ動画等)について、第三者が権利を有する著作物(以下「既存著作物等」)が含まれる場合には、事務局と協議の上、当該既存著作物等の使用許諾契約等に関わる一切の手続きを行うこと。

(6) その他

- ①本仕様書に定めのない事項や仕様変更等については、その都度事務局と協議して誠実に履行すること。なお、本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合は、受託者と事務局が協議し決定するものとする。
- ②事務局が提供した資料等を委託業務の目的以外に使用しないこと。
- ③事務局から業務の進捗状況を把握するために資料等を要求された場合には、速やかに提出すること。
- ④本委託業務仕様書は、本事業の基本的な業務内容等を示すものであるが、業務の性質上当然実施しなければならないもの、また、本委託業務仕様書に記載のない事項であっても、本委託業務を遂行するために必要な事項は実施するとともに、作業従事者に周知徹底し、業務遂行に当たらなければならない。
- ⑤本業務の遂行にあたり、受託者の責に帰すべき事由により事務局又は第三者に損害を与えた場合には、受託者がその損害を賠償すること。
- ⑥受託者は、民法(明治29年法律第89号)、刑法(明治40年法律第45号)、著作権法、不正アクセス行為の禁止等に関する法律(平成11年法律第128号)等の関係法規を遵守すること。
- ⑦本事業に必要となる旅費(交通費・駐車場代・宿泊費等含む)等の諸費用は委託料の中に含まれるものとする。